

事務事業名	老人憩の家管理運営事業				担当	健康福祉部 いきいき高齢課 高齢者福祉係			
政策名	C	思いやりと安心に満ちたみんな元気なまちづくり				増補版施策名			
施策名	5	高齢者の自立と社会参加の支援				■ 実施計画上の主要事業			
関連個別計画						事業期間	☐ 単年度のみ		
法令根拠	真岡市老人憩の家設置、管理及び使用条例						☒ 単年度繰返（開始年度 昭和43 年度～		
予算科目	1. 一般会計	3. 民生費	1. 社会福祉費	4. 老人憩の家管理費	☐ 期間限定複数年度（ 年度～ 年度）				
事業概要	真岡市の高齢者の教養の向上、健康の増進及びレクリエーション等福祉の向上を図る。								

1. 現状把握の部 (1) 事務事業の目的と指標

① 手段（主な活動） 30年度実績 ・年間計画に基づき、老人クラブ単位で年6回ずつ利用する。 ・施設までの送迎は、民間委託で行う。 ・H30年度末で運営終了とした。 31年度計画	⑤ 活動指標（事務事業の活動量を表す指標）の推移						
	名称	単位	27 年度(実績)	28 年度(実績)	29 年度(実績)	30 年度(実績)	31 年度(見込)
	ア 年間利用日数	日	113	113	120	111	
	イ 年間開館日数	日	120	120	120	111	
	ウ						
	エ						
	オ						
② 対象（誰、何を対象にしているのか）＊人や自然資源等 老人クラブ会員 60歳以上の高齢者	⑥ 対象指標（対象の大きさを表す指標）の推移						
	名称	単位	27 年度(実績)	28 年度(実績)	29 年度(実績)	30 年度(実績)	31 年度(見込)
	ア 老人クラブ会員数	人	2,638	2,583	2,453	2,455	
	イ 60歳以上の高齢者数	人	25,477	25,866	26,106	26,422	
	ウ						
	エ						
	オ						
③ 意図（この事業によって、対象をどう変えるのか） 高齢者の教養の向上、健康の増進を図る。	⑦ 成果指標（対象における意図された対象の程度）の推移						
	名称	単位	27 年度(実績)	28 年度(実績)	29 年度(実績)	30 年度(実績)	31 年度(見込)
	ア 延べ利用者数	人	2,354	2,396	2,202	2,061	
	イ 年間利用日数	人	113	113	110	111	
	ウ						
	エ						
	オ						
④ 結果（どんな結果(上位施策)に結びつけるのか） 高齢者の自立と社会参加の推進を図る。	⑧ 上位成果指標（結果の達成度を表す指標）の推移						
	名称	単位	27 年度(実績)	28 年度(実績)	29 年度(実績)	30 年度(実績)	31 年度(見込)
	ア 会員一人当たりの利用回数	回	0.89	0.93	0.90	0.84	
	イ 利用者数／利用日数(1日当たり利用者数)	%	20.8	21.2	18.4	18.6	
	ウ 利用日数／開館日数	%	94.2	94.2	100.0	100.0	
	エ						
	オ						

(2) 総事業費の推移			単位	27 年度(実績)	28 年度(実績)	29 年度(実績)	30 年度(実績)	31 年度(見込)
投入量	事業費	財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0
			県支出金	千円	0	0	0	0
			地方債	千円	0	0	0	0
			その他	千円	0	0	0	0
			一般財源	千円	2,690	1,912	3,056	2,121
			事業費計（A）	千円	2,690	1,912	3,056	2,121
	人件費		正規職員従事人数	人	1	1	1	0
			延べ業務時間	時間	300	300	300	0
			人件費計（B）	千円	1,257	1,246	1,245	1,251
			トータルコスト(A)+(B)	千円	3,947	3,158	4,301	3,372

(3) 事務事業の環境変化・市民意見等	
①この事務事業を開始したきっかけは何か？ いつごろどんな経緯で開始されたのか？	昭和43年に老人憩の家の開設に伴い開始された。
②事務事業を取り巻く状況（対象者や根拠法令等）はどう変化しているか、開始時期あるいは 5 年前と比べてどう変わったのか？	「真岡市公共施設再配置計画」において、老人憩いの家については2021年までに除却予定。
③この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者等）からどんな意見や要望が寄せられているか？	